

第19回 産業構造審議会イノベーション・環境分科会知的基盤整備特別小委員会・
日本産業標準調査会基本政策部会知的基盤整備専門委員会 合同会議
議事要旨

日時 令和8年3月27日（金）10時00分～12時00分
場所 経済産業省 別館11階 1115各省庁共用会議室、オンライン

出席委員

大島委員長、上田委員、坂口委員、佐々木委員、寺内委員、保倉委員、松本委員、村田委員、吉田委員、餘舛委員
（10名中10名出席）

議題

(1) 第3期知的基盤整備計画の中間評価及び見直しについて

審議結果

議題(1)について

大島委員長による議事進行の下、事務局及び各実施機関（産業技術総合研究所、製品評価技術基盤機構）から説明を行い、審議を行った結果、各委員から第3期知的基盤整備計画がおおむね順調に進捗して成果が出ていることを評価いただくとともに、中間評価及び見直しの内容にも賛同いただいた。

第3期計画の後半5年間に向けて、データ利活用の深化、社会実装の促進、DX、人材育成が共通の重要課題であるとの意見があった。

独法の目標・計画に知的基盤整備を組み込む方針にも理解を示す声が多かったが、個別分野の取組が散逸しないよう、共通評価や外部からの評価、横断的な連携は維持すべきであるとの意見が出た。

【本会議に関する問合せ先】

イノベーション・環境局基準認証政策課（知的基盤担当）
電話：03-3501-9232